

前号で創刊100号の節目を迎え、新たな編集メンバーで発行する記念すべき第1号です。特別号として見開きダブル表紙には、小川和紙の「雲龍紙」を採用。
東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムにも使用された「市松模様」をイメージし、伝統色である「藍色」を配しました。

特集 令和2年度決算
一般会計

131 億円
コロナ対策事業

P.2-3

コロナ禍で短縮型

13 人が質す

魂の一般質問

P.9-13

ぎかい

おがき

No.101

2021
9月定例会

101
歳の

創刊101号にちなんで
元気なおばあちゃんと一緒に



(4世代の大塚ファミリー)



毎日の食事を好き嫌いなく、何でも食べます。
デイサービスに通い、レクリエーションなどを楽しんでいます。
皆さまのおかげでこんなに長生きできたので感謝の気持ちでいっぱいです。

大塚静子さん (中爪)

これからも
元気で長生き
してね!



(左) 陽太さん
(右) 心結さん

創刊

101 号

これからも
町民の声を

議員が質した 259 のこと

「決算議会」と称される9月定例会は、前年度の各会計で執行されたお金や事業をチェックする重要な機会です。全16議員で質した疑義は259項目。紙面の都合ですべてのやり取りは掲載できませんが、町民の皆さんの身近な話題に注目し、ピックアップしました。すべてのやり取り・詳細は、町ホームページからご一読ください。



9月定例会の会議録は、11月末頃から見られます。
QRコードがインターネットで
【小川町議会 会議録】と検索

Pick up!

ワクチン
接種率

2回
接種済 **80** %

空き家バンク

11 件売買

公共施設の
整備基金

1 億円の
積み増し

高齢者配食
サービス

1000 食増加

知っておきたい！この数字 **4** 項目

令和2年度一般会計決算

コロナ禍でも安心して避難ができる場所に
災害用資機材等の充実を

評価

Q 備蓄消耗品や災害用資機材の充実を図ったが、詳細は。

A マスク・フェイスシールドや消毒剤はもとより、非接触式電子温度計52本・感染症対策テント4張・プライバシールーム30基・簡易ベッド190台・簡易トイレ11台・連結パネル900枚等を購入しました。町内に

評価

緊急避難場所は26か所ありますが、まだまだ完備できている状態ではありませんので、引き続き計画的に整備していきます。

Q 公共施設の整備基金
A 1億円の積み増しがあったが、背景は。
A 後年度における財源確保の

評価

おがわ情報メール

Q 利活用について振り返りを。
A 令和3年9月1日時点での登録者は2070人です。令和2年度の配信実績は208件で、主に、防災・防犯情報が56件、新型コロナウイルス関連が68件、健康・福祉関連が51件となって

発見！

います。また、災害時等の緊急時には、町職員に対する情報伝達手段の1つとしても活用しています。

コロナの情報が欲しくて昨年はじめて登録しました。防災無線の放送内容も送られてきてビックリです。

高梨康彦さん（緑町）

職員の分散勤務

期待

Q コロナ禍の対策として環境整備が図られたが、詳細は。

A リリックおがわ1階中央公民館の講座室2及び3を分散勤務場所として活用できるように、業務ネットワークの増設を行い

ましたが、その後は分散勤務体制とならなかったことから、実際にサテライトオフィスとして使用した実績はありません。一方で、業務ネットワークを拡充したことで、期日前投票の会場としての活用が可能となりました。

未利用の森林資源の利活用

担い手育成などの計画は

期待

Q 計画の内容は当町の林業従事者、担い手の育成などの現場が活性化する仕組みになっているか。

A 薪の流通体制の構築と森林整備の担い手の育成を行う「山の学校」の立ち上げ支援を考え、将来的には森林環境譲与税の受け皿として検討しています。今後計画を進める中で、より多くの町民が関われる仕組みづくりに努めます。

期待

道の駅おがわまち

Q 道の駅のリニューアルに係る基本構想が示されたが。

A 調査報告書によると、商圏人口、交通量等「道の駅」としてのポテンシャルは高いとの報告でした。今後は新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、事業に取り組んでいきます。

空き家バンク

評価

Q 空き家の利活用へと結びついていたか。

A 空き家の所有者に広く周知することで、14件の新規登録がありました。また国土交通省が公募、選定した業者の全国版空き家バンクと相互で情報交換をすることで問合せ件数も増え、うち11件の売買へと結びついて

希望！

小川町の象徴として、孫を連れて行けるよう、誰もが楽しめる施設になってほしいですね！

高津戸真司さん
（みどりが丘5丁目）

今回の衆院選から期日前を含む投票所としての使用が可能に。
以前の西会議室と比べ、天候や暑寒を気にせず投票に臨めます。



リリックおがわ1階中央公民館の講座室2及び3

小川町議会だよりは

特集にコダワル！

町民目線で、興味関心のあるテーマを取り上げ、分かりやすく伝えます。



小川町議会だよりは

見出しにコダワル！

内容が一目でわかり、記事を読みたくなる見出しをつけます。

おがわ学のテキストには、当町の特徴がこと細かく解説され、子供たちが小川町に住んで良かったと感じることができる内容となっています。



期待

Q おがわ学
地域学の構築を2年間行ってきた総括は。
A 地域の方が授業に参加する実践をとおして、おがわ学の教

材を小・中・高校別にまとめ、県内外の教育関係者に紹介することができました。学習状況調査の結果として、郷土愛の項目が他市町村より10%ほど高い値でした。

期待

Q 町の対応と各校の状況は。
A コロナ対策として1人5000円の補助があり、小学校は、令和2年度内に全校が実施できました。中学校は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年度に延期となったため、補助の対象にはなりませんでしたが、榎台中学校が4月、西中学校は6月に実施しました。東中学校は感染の収束を待ち計画を延期していましたが、

評価

Q GIGAスクール
Wi-Fi環境は。
A 普通教室は全て整いました。特別教室は未整備ですので、今後、順次整備をしていきます。家庭へのモバイルルーターの貸し出し基準は、要保護・準要保

実施は見合わせました。

GIGAスクール

願い



新型コロナウイルスが終息し、生徒が、勉強にも行事にも部活にも、安心して思う存分取り組み始める日が1日も早く訪れることを心から願います。

東中学校 下村校長

評価

Q デマンドタクシー
活用状況は。
A 令和2年度末で5626人の登録があり、運行件数は2万2176件でした。緊急事態宣言の影響で、令和元年度より運行件数は減りました。利用の多い年齢は70歳代以上が全体の約8割、利用場所は①駅前シヨッピングセンター ②小川日赤

期待

Q ため池耐震点検
進捗状況と今後の計画は。
A 当町の補助対象ため池は31か所あり、27か所の耐震点検が完了しました。その内24か所のため池は耐震性に不安があるとの診断です。今後、劣化状況評価を行い、県と町で整備計画を策定していきます。

③小川町駅の順となっています。

期待

Q 国民健康保険
小川町の強みと弱みは。
A 保険税の収納率は年々向上し、県内市町村の中では常に上位にあります。特定健康診断の受診率も年々向上しています。歯科検診は実施していませんので加点はありません。がん検診は、診断後の取り組み内容に努力が必要です。

評価

Q 高齢者配食サービス
利用者の状況は。
A 調理困難な高齢者へのサービスであり、希望者には栄養指導を行っています。令和2年度はケアマネジャーの研修会で周知したこともあり、利用者が増加し配食数も1000食増えました。

要望が

玄関から運ぶ時に弁当を落としたことがあるので、できれば食堂まで運んでほしいなあ。

水島正二さん
(東小川2丁目)

期待

Q 安定供給を続けるための課題と対策は。
A 一番の課題は、給水原価が供給単価を上回っていることです。今後、さらなる企業努力により、工事費等の削減でその解消に努めます。水道料金改定は平成8年以降行っており、現在浄水場を更新するための基本設計を行っているが、合わせて水道料金改定の検討も行っています。

令和2年度 その他の会計決算
老朽化が進む水道施設・設備
水道料金の今後は

評価

Q マイナンバーカード
登録者が大幅に増えたが。
A 国ではデジタル時代のパスポートとして、マイナンバーカードの交付率を高めようとして取り組

んでいます。マイナポイント制度やQRコードによる申請ができるようになり、当町でも急激に増えています。月平均で341件、マイナポイント締め切りの3月には1282件の登録がありました。当町の交付率は現在31・7%です。



激甚化する自然災害にも耐えうる各ため池の整備は喫緊の課題です。

下里下沼での耐震点検の様子

令和4年度の再編を控える東小川小学校 安全・安心なスクールバスの導入を

期待

Q 運行に係る契約内容（案）や、児童に対する安全対策等は、

A 運行経路は、東小川5丁目から、途中、旧上野台中学校を経由して小川小学校に向かうルートです。運行日数は、4月の課業日から開始し、年間200日程を予定しています。また、自然災害等の影響による始業や終業の時刻変更にも対応する内容を契約に盛り込む考えです。児童の安全対策としては、学校敷地内における児童の乗降に際して、他の徒歩通学による児童の登下校が済んだ後で、バスが動き出すといった対応を考えています。

ワクチン接種

Q 進捗状況は。

A 65歳以上の高齢者の接種率は、10月13日の時点で2回接種が約89%です。12歳から64歳までの接種率は1回目が約80%、

2回目は約74%です。対象者全体の約80%が接種済みです。

給食センター

Q ボイラー修繕の状況は。

A 2台の内1台に蒸気漏れがあり修繕を予定しています。1台で対応できる献立を工夫し、早い時期に交換します。

子育て支援センター

Q 一時預かり事業等感染症拡大防止対策事業費（新型コロナウイルス）の詳細は。

A 感染防止用の消毒剤・除菌ティッシュなどの物資や、空気清浄機・サーキュレーターなどの備品を購入するための経費です。未就学児の感染が増えている中で、一層の対策を行っている中で、事業の展開を図ります。

他13議案は全員賛成で原案どおり「可決・認定・同意」しました

議員ごとの賛否内訳と審議結果
○…賛成 ×…反対 欠…欠席

一印は議長（賛否同数の場合のみ採決に参加）
※会期中の9月3日に大戸議長から山口議長に変わりました。

公開します

議決結果はHPでも見られます→



賛否が分かれた議案

議案名	笠原英彦	高橋功人	島田康弘	笹本孝幸	五十嵐康博	大戸久一	高橋さゆり	本多重信	高瀬勉	井口亮一	笠原規弘	島崎隆夫	戸口勝	田中照子	根岸成美	山口勝士	審議結果
令和3年度小川町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度歳入歳出決算の認定																	
小川町一般会計	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町国民健康保険特別会計（事業勘定）	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町後期高齢者医療特別会計	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

一部事務組合議会から報告

一部の行政サービスを複数の市町村が共同で行うための団体が一部事務組合。構成市町村の議会から議員を選出しています。

ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会（令和3年8月26日）

可燃ごみの処理は民間委託へ

第2回定例会が開催されました。令和2年度一般会計歳入歳出決算、令和3年度補正予算の2議案を原案どおり認定・可決しました。ごみ焼却施設の大規模修繕工事は、基金2億3000万円を取り崩し、行われました。可燃ごみの処理は、「可燃ごみ処理のあり方検討委員会」が示したとおり、令和4年4月から民間委託されます。

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会（令和3年8月5日）

東松山斎場が完成しました

第3回定例会は、令和2年度一般会計及び特別会計の決算審査を含む13議案が提出され、全て認定・可決しました。歳入総額47億3442万円、歳出総額45億223万円で、当町の負担額は5億3181万円でした。新たに待合室の洋室化や小動物（ペット）炉などが整備され、7月より全面供用開始されています。

一般質問

盛土切土

危険な盛土や切土の有無は

答弁 当町には現在、危険な盛土はない



しまだ やすひろ 島田康弘 議員

Q 熱海市で発生した土砂災害は多くの犠牲者を出した。当町において、危険な盛土切土はないか。

A 環境農林課長 当町において、熱海市と同様な急傾斜地への盛土については無いものと考えています。また、盛土等の調査依頼が来ていますので、調査に協力し、適切な対応をとっていきます。

Q 今後、太陽光発電設備等の開発行為による山間地への盛土切土



森林の開発が心配される

防災減災

土石流災害を防ぐ対策は

答弁 緊急防災の情報は伝達や啓発に努める



とぐち まさる 戸口勝 議員

Q 土石流災害を発生させないための対策は。

A 防災地域支援課長 ハード面では、危険度・緊急性の高い場所の対策に、重点的に取り組めます。ソフト面では、土砂災害警戒情報の発表等、緊急防災の情報の伝達や啓発に努めます。

Q 「切り捨て間伐」の木材が土砂災害の一因となる懸念があるが、見解は。

A 環境農林課長 伐採した木を放置すると、涵養機能に必要な下層



安定した機能の発揮が必須

学校再編

新しい体育着購入に補助を

答弁 公費での補助等は考えていない



たかせ つとむ 高瀬勉 議員

Q 来年度から、小川小学校に統合される東小川小学校だが、新しい体育着等の購入に、何らかのサポートや補助は考えられないか。

A 学校教育課長 保護者負担軽減の観点から、体育着等については、現在使用中のものを引き続き使用可能とし、買替えの時期に新しいものを購入してもらうことを基本に進めていきます。実費負担となつてはいる学用品に対して、公費での補助



みんなで揃いの体育着を

ぼくもいろいろなスポーツをやってみたくなりました。
(T・Hさん 9歳)

Vol.15
東京オリンピック
パラリンピックを
観て「ひと言」

Mini Interview
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」

一般質問とは、議員が町の現在の施策、将来の考え方や説明を町長などに求め、町民のための適切な町政運営を行っているか質すものです。

水災想定



たかはし こうじ 議員

**再編後の学校
環境の安全は**

答弁 施設の安全を教育委員会が検討する

Q 多くの被害をもたらした東日本台風後の「洪水ハザードマップ」や地域防災計画の「浸水予想図」。さらに、最近の豪雨被害のデータなどから、河川の近くに小学校は、児童や保護者が安心できる場所と考えるのか。

A 学校教育課長 十分な安全が確保できる場所ではないかと認識しています。

Q 危機管理の鉄則は最悪を想定して準備すべきだと思うが。

A 学校教育課長 浸水エリアに隣接する位置なので絶対安全であるとの保障はありませんが、現在のところ計画の変更は考えていません。今後、教育委員会が検討するのはよいのではないかと考えます。



水災が懸念される合流付近

土砂流出



さかもと たかゆき 議員

**被害状況と
当町の対応は**

答弁 事業者に改善計画の提出を指示した

Q 今年7月に発生した下里地内「小川町太陽光発電事業」地からの泥水流出事故の概要と被害状況は。

A 環境農林課長 流出事故当日、再三、早急な原状回復と地域住民への対応をきちんとするように指示しています。

Q 改善計画提出後の住民説明会は。

A 環境農林課長 下里三区、四区への説明会を求めています。

Q 事故後の事業者に対する町の対応は。

A 環境農林課長 泥水流出の事業所入り口付近



泥水流出の事業所入り口付近

樹木管理



かさらはのりひさ 議員

**官地等の樹木
管理は**

答弁 状況に応じ、剪定や伐採を行っている

Q 大塚八幡神社参道の桜並木が伐採されたが、判断に至る経緯は。

A 環境農林課長 私有地における木々はあくまでも個人の管理が原則です。相談があった場合は、専門業者の紹介等の助言を行います。

●その他の質問

Q 作業が困難な住宅密集地において、伐採や伐根の費用は多額となるようだ。町はどうした。

A 環境農林課長 森林法の許可基準に沿っていきます。

Q 土砂災害警戒区域に指定されている隣地の開発事業について、災害リスク等は。

A 環境農林課長 森林法の許可基準に沿っていきます。



名残惜しいけど正しい判断

若者の声



たかはし さゆり 議員

**若者未来会議
の事業継続を**

答弁 これまでの活動をふまえて検討する

Q 若者未来会議の取り組みについて進捗は。

A 政策推進課長 新型コロナウイルスの影響で、フードフェスの開催を見直し、町内飲食店の魅力を発信する動画制作に転換を図りました。フォトブック制作と並行して進めています。

Q 若者未来会議との座談会を経験して、本事業の継続や、新たな展開・充実を求めるが。

A 政策推進課長 第2期若者未来会議の活動期間は今年度で満了



若者未来会議との座談会

町中散歩



やまぐち しょうし 議員

**日帰り観光の
町づくりを**

答弁 町中散歩を楽しむ町を目指します

Q 来年の大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」の機会に「仙覚律師」を題材とした駅周辺の町中散歩の活発化は。

A にぎわい創出課長 モニメントは老朽化が進み、令和元年度に修繕を行いました。「仙覚万葉コース」を設置しています。この機会にさらなる活用を図りたいと考えます。

Q 広がりを見せる城ブームだが、「御城印」の収集も魅力の1つと



万葉モニメントの活用は

プリム跡



かさらはひでひこ 議員

**環境保全条例
の改正は**

答弁 見直しが必要であると捉えている

Q 事業者は30ヘクタールの森林伐採を計画している。当然容認できるはずはないが、見解は。

A 環境農林課長 太陽光発電事業は正に自然環境との調和です。埼玉県と情報共有を図り、町民の意見を届けていきます。

Q 土砂災害警戒区域に指定されている隣地の開発事業について、災害リスク等は。

A 環境農林課長 森林法の許可基準に沿っていきます。

Q 町から埼玉県に出した意見書の中身のポイントは。

A 環境農林課長 土砂災害防止対策の徹底、生物の多様性の保存などです。



緑豊かな自然環境を残したい



小川町議会だよりは

文字にコダワル！

高齢者や視覚の弱い方にも読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用します！

柔道の阿部選手兄妹、同時の金メダルでカッコいいと思いました。(N・Mさん 14歳)

昔、スケボーをやっていたので、男女ダブル金メダル獲得に立っていた。(K・Kさん 36歳)

自分に甘えないことを教えてもらいました。(B・Tさん 20代)

侍ジャパンの活躍に感動！やはり日本の野球は世界一だった。(S・Tさん 32歳)

卓球が楽しかった。(M・Mさん 20代)

農業支援



**多様な担い手
対策の推進を**

【答弁】 地域の実情に
合った支援を行う

Q 家族農業や兼業農
家等への支援拡充が求
められている。担い手
対策や遊休農地対策
からも重要と考えるが、
町の見解は。

A 環境農林課長 地
域の実情に合った支援
を行います。

Q 町内の太陽光発電
施設の工事現場で、事
故が発生した。要因・
補償・今後の対策は。

A 環境農林課長 要
因は、土砂流出対策が



農業と森林を守る対策強化を

ワクチン



**若い世代への
接種計画は**

【答弁】 理解を得て接種
を推進する

Q デルタ株の割合が
9割に達した。若年層
へのワクチン接種は。

A 健康福祉課長 感
染者に占めるデルタ株
の割合が高く、その中
心は若年層であること
から、接種の必要性を
周知し、理解を得て接
種を推進します。

Q 中学生への集団接
種・優先接種の実施は。

A 学校教育課長ほか
中学生へのワクチン接
種状況ですが、生徒数
772人に対して、接
種済・予約済の生徒は



集団接種の会場 パトリア

町の教育



**教育に関する
現状と課題は**

【答弁】 課題を見出し、
改善していく

Q 総合振興計画の教
育目標と、「小川町の
教育に関する大綱」に
掲げた理念を遂行する
ために必要な教育の質
と量とは。

A 学校教育課長 必
要な教育の質と量を的
確に捉えると同時に、
未来への投資という考
えも踏まえ、学力向上
に取り組めます。具
体的には、教員の指導力
の向上を常に求め、その
質を上げていきます。

Q 教育の現状と課題
解決への取組は。



町にも教育のシンボルを！

公共施設



**町づくりを見
据えた管理を
設から検討する**

【答弁】 負担が大きい施
設から検討する

Q 公共施設の個別施
設計画を推進し、見え
てきた課題と方向性は。

A 政策推進課長 庁
内の連携体制や職員の
マンパワーの確立が課
題です。方向性につい
ては、町民の安全安心
の観点から更新時期を
迎える施設、経営的な
視点から改修・更新費
用や維持管理費用の実
質負担が大きい施設か
ら優先的に検討します。

Q 今後の方向性は。



閉園となった旧竹沢保育園

100号から未来へ



若者未来会議の皆さんとの座談会や100人アンケートでは、さまざまな
意見が出されました。今回は2つのことに応えます。

座談会をパフォーマンスに
終わらせないでほしい

ソーラーパネルの
残土問題の件が心配です

“若者未来会議の声”に応えます

“心配の声”に応えます

9月議会の一般質問

Q 議員 町を元気にするために、若者の声を
聴く場、学べる場の展開はできないか。

A 政策推進課長 積極的に若者の意見を聴けるよう
前向きに検討します。

このような質問を行い、積極的な答弁を得ました。

- (1) 令和2年12月議会
「発電事業に伴う工事で残土を持ち込む
ことに強く反対する請願」を全会一致で
採択し埼玉県知事へ意見書を提出しまし
た。
- (2) 令和3年7月
町長、議長が埼玉県知事に面会し、残土
を持ち込む太陽光発電事業の許可を出
さないように要請しました。
- (3) 現在、「小川町環境基本計画」の見直し
を行っています。

創刊100号記念号

おかわざかい

こちらから
読めます

次の定例会は11月30日(火) 開会予定です。

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会ホームページへ



パラリンピック水泳を見て、
人の限界への挑戦に勇気をも
らった。(S・Nさん 34歳)



車いすバスケットに感動！一生懸
命な姿はやはり心を動かされ
ますね。(N・Tさん 65歳)



コロナ禍で1年遅れての開催、
無観客でも熱気はここまで伝
わった。(T・Iさん 30歳)



オリパラでの日本人の活躍に、
一瞬でもコロナのことを忘れ
られた。(T・Sさん 67歳)



コロナ禍でもそれを上回る感
動を与えた意味のある大会で
した。(Y・Tさん 38歳)



なりたい自分になるために
チャレンジする姿に勇気をも
らいました。(T・Iさん 42歳)





議長
山口 勝士

議会の人 全16議員で



早いもので今任期も折り返し、後半慣例により、正副議長をはじめ、議会また、令和の時代に見合った町議会追求していきます。ご意見・ご要望等

事を一新！ 踏み出す新たな1歩！

の2年間でスタートしました。
の人事を一新。常任委員会等の取り組みや、役割・機能等を紹介します。
の在り方や、コロナ禍における議会の姿・形など、町民の皆さんとともに
は、“お近く”の議員または議会事務局までお寄せください。



副議長
島崎 隆夫

調査研究テーマ
「デジタル社会」に対応した住民サービスの向上と議会及び行政の在り方



委員長
高瀬 勉

調査研究テーマ
町の活性化に資する「道の駅」整備



委員長
笠原 規弘

調査研究テーマ
これからの「給食センター」の役割と在り方



委員長
根岸 成美

総務

常任委員会

総務・政策推進・防災地域支援・税務・会計各課



副委員長
田中 照子



山口 勝士



井口 亮一



島崎 隆夫



笠原 英彦

経済建設常任委員会

環境・農林・にぎわい創出・建設・都市政策・上下水道各課



副委員長
大戸 久一



本多 重信



島田 康弘



五十嵐 康博

厚生文教常任委員会

町民・健康福祉・長生き支援・子育て支援・学校・教育・生涯学習各課



副委員長
笹本 孝幸



戸口 勝



高橋 さゆり



高橋 功人

議会運営委員会

委員長
井口 亮一
副委員長
高橋 功人
根岸 成美
大戸 久一
高瀬 勉
笠原 規弘



役割・機能
「議会の運営」に関する事項及び「今後の議会運営」に関する事項、並びに「議長の諮問」に関する事項

小川地区衛生組合議会議員

山口 勝士・大戸 久一・高瀬 勉・笠原 英彦

ごみ処理・し尿処理

比企広域市町村圏組合議会議員

山口 勝士
高橋 功人

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

これからもずっと町民の声を
聴く×つなぐ

議会広報発行特別委員会



委員長
高橋 功人

皆様の声を行政に
届ける役割と
町の関心アップ
につながる編集
に挑戦します。



副委員長
田中 照子

町民に読んで
もらえる議会
広報を目指し、
心新に頑
張ります。



委員
高瀬 勉

ガンパロー！
ガンパロー！！
ガンパロー！！



委員
島田 康弘

広く皆さんの
声を聴くとも
に、議会の活
動をわかりや
すく伝えます。



委員
笹本 孝幸

町民の皆さん
の声を出来る
だけ多く紙面
に反映したい
と思います。



委員
五十嵐 康博

議会を身近に
感じてもらえ
る紙面づくりに
挑戦を続け
てまいります。



議会事務局職員



議会人事を一新

全 **16** 議員で
新たな **1** 歩

P.14-15

100号

創刊100号記念
特集の声



100号から未来へ

● 若者未来会議の声に
応える

● 残土問題への
心配の声に応える

P.13

No.101
おがわ
2021
9月定例会

ズカレ

埼玉県小川町議会

ダブル表紙

特別号

ずっともつと

聴く×つなぐ

聴→聴
に込めた思い

編集のモットーである「町民の声を聴く×つなぐ」の「聴」の文字には、これまで以上に全16議員が一丸となって町民の声に向き合う決意と、「**十六**議員の耳と心でさく」ことを表現した【**聴**】という、オリジナル文字を作成・採用しました。今後、町民の皆さんが登場するコーナー等で使用します。

正副議長からのメッセージ



山口勝士
議長

コロナ禍の苦難に私たちは直面しています。さらに少子高齢化・人口減少など課題も山積み。だからこそ皆さんに、**小さな希望であっても確かな明かりを灯したい**、その思いを絶えず噛みしめ、職を全うしていきます。

議長と共に、今よりも、**もっと町民の声を聴ける議会を目指します**。同時に、個性ある16人の議員が集める情報を全員で共有して、議論を重ねていきます。



島崎隆夫
副議長